

過去10年間に於ける会津若松市の人件費(普通会計上)の推移です。  
 なお、合併した北会津村、河東町に於ける人件費も合算してあります。

～参考資料～  
 人件費の推移

表1) 普通会計に於ける人件費推移

(単位: 億円)

	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
過去の人件費の推移	102.6	99.1	98.8	97.9	90.9	93.8	84.9	85.1	85.9	83.9	83.0	82.1
うち職員給 (給料、各種手当)	71.4	69.6	66.5	65.8	63.5	61.5	59.5	60.2	58.7	57.8	56.7	54.4
うち共済組合負担金	10.9	10.9	10.8	10.8	10.6	10.6	10.5	9.9	10.0	10.1	10.0	10.9
うち退職金	10.4	9.2	11.8	12.0	7.9	13.2	7.2	7.3	10.4	10.4	10.4	10.8
人件費対 平成10年度比較	-	△ 3.5	△ 3.8	△ 4.7	△ 11.7	△ 8.8	△ 17.7	△ 17.5	△ 16.7	△ 18.7	△ 19.6	△ 20.5

※共済組合負担金…地方公務員の年金給付や医療保険を運営・実施する共済組合への負担金額。

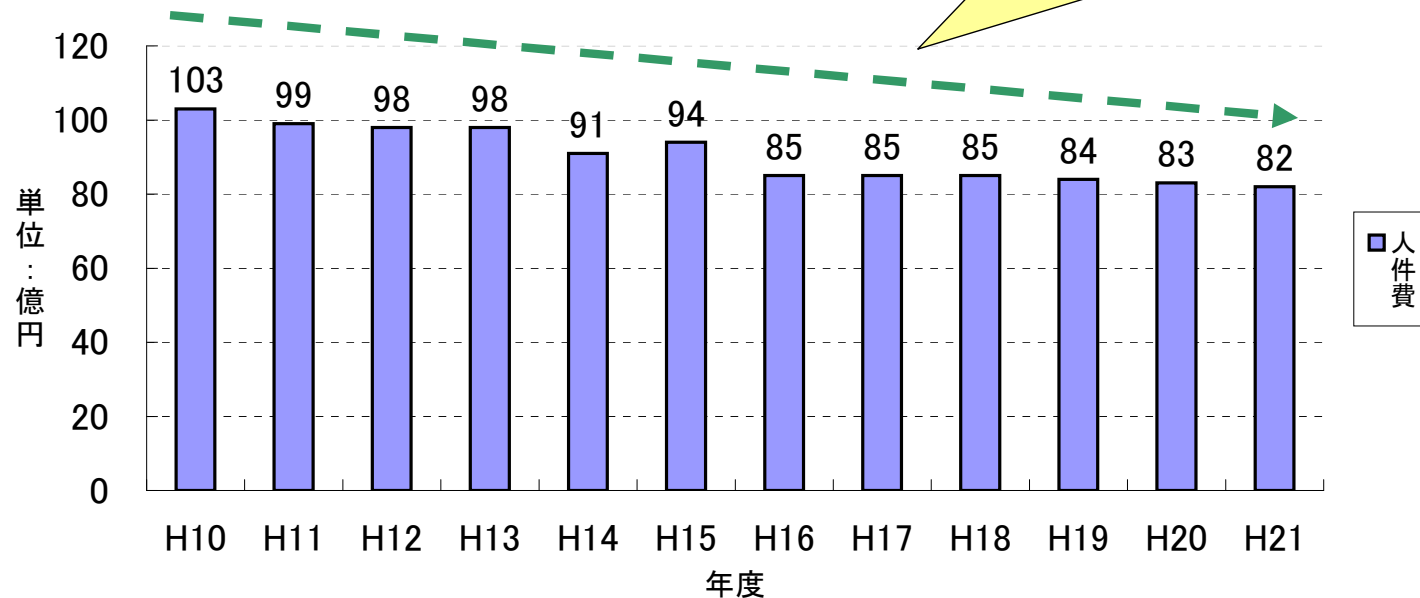
共済組合は、地方公共団体からの負担金、職員の掛金で運営されています。

※普通会計に於ける…独立採算制を原則とする水道や下水、観光等の公営企業会計職員の人件費を除いた人件費額。  
 人件費

表1をグラフにすると…

～参考資料～  
人件費の推移

普通会計上の人件費の推移



～人件費について～

過去10年における普通会計上の人件費の推移は、表1のとおりです。

平成10年度から平成21年の12年間で、**約20億円**減少しております。

会津若松市の4月1日現在における合併後（北会津・河東）の職員数は表2のとおりです。  
なお、普通会計、公営企業会計職員すべて合算した市の総職員数です。

～参考資料～  
職員数の推移

表2)総職員数の推移

(単位:人)

年 度	人 数	減少数
H17年度	1,147	－
H18年度	1,122	△ 25
H19年度	1,081	△ 66
H20年度	1,059	△ 88
H21年度	1,035	△ 112
H22年度	1,001	△ 146

～総職員数について～

総職員数の推移は、表2のとおりであり、平成17年度と比べて▲146人減少しております。  
本市の行財政を取り巻く状況は今後も厳しいことから、「会津若松市定員管理計画」等において、職員数の管理を計画的に行い、また外部委託なども進め、義務的経費である人件費の抑制に努めてまいります。